

令和 7 年 3 月 2 4 日
苫小牧港管理組合

キラキラ公園において実質的に再生可能エネルギー100%の電力を導入します

苫小牧港管理組合は、脱炭素化の取組の一環として令和 7 年 3 月 2 5 日からキラキラ公園において実質的に再生可能エネルギー100%の電力を導入します。

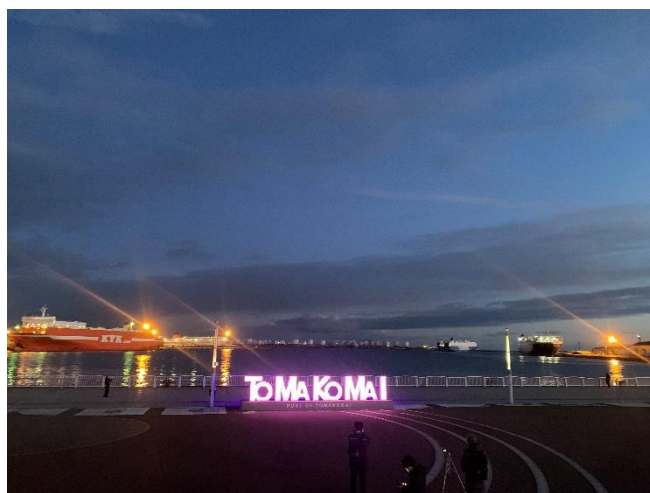
苫小牧港においては、港湾法に基づいて令和 5 年 8 月に苫小牧港港湾脱炭素化推進協議会を設置し、令和 6 年 3 月に苫小牧港港湾脱炭素化推進計画を策定・公表し、2050年のカーボンニュートラルの実現に向け、脱炭素化に関する様々な取組を進めています。

その一環として、港湾施設で使用されている電力の脱炭素化を図るため、令和 7 年 3 月 2 5 日からキラキラ公園において実質的に再生可能エネルギー100%の電力を導入します。今後も、2050年の脱炭素社会の実現を目指して、関係機関と連携しながらカーボンニュートラルポートの形成に向けた各種取組を進めてまいります。

▼キラキラ公園（水場の利用）



▼キラキラ公園（モニュメントイルミネーション）



▼実質的に再生可能エネルギー100%の電力について（北海道電力株式会社 HP「カーボンFプラン」）

https://www.hepco.co.jp/business/price/carbon_f_plan/index.html

【問合せ先】

苫小牧港管理組合 総務部 港湾政策室

主幹 吉田 裕一（0144-34-5904）、副主幹 有澤 博文（0144-84-8315）